

Vol.92 「日本舞踊を通じて、人と人のふれあいの“輪”をつくる活動紹介」

広がり交流会開催報告



参加者（男性）とコミュニケーション。



毎月、老人ホーム等に慰問に行かれます。その様子の写真も見せていただきました。

今回は、登録団体である「翔の会」をお招きし、活動についてお話をお聞きしました。

「翔の会」は、シルバー人材センターの同好会「すみれ会」として発足しました。世代を問わず多くの方々の参加とふれあいつくりを目指して、「翔の会」として2011年4月に独立して立ち上げました。

会員の方は、日本舞踊は初めての方がほとんどで、1曲の舞を習得するのに1年かけて稽古をされます。会員のみなさんは根気良く続けられ、また続けられることで日常生活の良い刺激になっておられるとお話がありました。そのため風邪もひかれないとのことでした。

下記のお知らせは、踊りあり、歌ありで、出演者と来場者がひとつになってふれあう場を設けますので、是非お越しください。（つといスタッフ 新福 泰雅）

お知らせ「創作舞踊 翔の会」

日時：3月14日（木）13：00 開演

（開場：12：30）

場所：プリズムホール小ホール

和と輪による人と人のふれあい

心温まる人と人とのぬくもりを感じられる、そんなふれあいを感じられる場と舞台を求め開催します。

主催：翔の会 後援：八尾市

入場
無料

シリーズ 地域を知ろう！⑭

「地域の憩いの場 サロンさくら」

このシリーズは、地域活動を知ることで、地域活動に市民活動団体が参加・協働できるためのヒントを探ることを目的に、取材を行いシリーズで掲載しています。

西山本地区福祉委員会の西川典子さん（保健衛生福祉部会部長）に「サロンさくら」についてお話をお聞きしました。

この取り組みは、西山本公民館（八阪神社内）で西山本小学校区の地域の憩いの場づくりとしてふれあい喫茶を行っています。2011年3月から始められ、毎月第4水曜日に開催しています。

主催は「西山本小学校区まちづくり協議会設立準備委員会」であり、主には構成員である「西山本地区福祉委員会」の「保健衛生福祉部会」が担当しています。ボランティアスタッフは15名で、毎回の開催に6～7名が関わり、参加者とふれあいます。

「参加者の方がニコッと笑ってくれるとうれしい。生きがいづくりや元気になってもらうために開催していて、さらに地域活動に参加する機会にもつなげていきたい。」とお話があり、市民活動団体も一緒に参画・協力させていただきたいと感じました。



▲ サロンさくらでは、毎回30～60の方が参加され、色々な方とふれあう場になっています。



▲ お菓子の飾り付けに創意工夫。



▲ これまで西山本小学校運動場でも開催。



▲ 会場の入口の門に開催がわかるようにちらしと案内を表示。